

## 2014年10月 外国人観光客の売上高・来店動向【速報】

平成26年11月19日

■ 調査対象店舗 : 46店舗【外国人観光客誘致委員会委員店】

本年10月1日から新免税制度がスタートしたことに伴い、以下のとおり集計方法を見直した。  
 新たに免税対象となった「消耗品(化粧品、食料品等)」が計上されるため、調査・統計の継続性を確保する観点から、特に売上高については、①「総売上高(品目数調整前)」と②「一般物品売上高(品目数調整後)」に分類した他、新規対象の消耗品は、③「売上高総額に占める構成比」を示すこととした。  
 ④「購買客数」と⑤「購買単価」については、従来通り記載している。

《外国人売上高の新たな調査方法》

- ① 「総売上高(新規対象の消耗品を含む)」の実額と前年同月比〔品目数調整前〕
- ② 「一般物品売上高(新規対象の消耗品を除く)」の実額と前年同月比〔品目数調整後〕
- ③ 総売上高に占める「消耗品(化粧品、食料品等)構成比」
- ④ 購買客の実数(購買件数)と前年同月比
- ⑤ 総売上高をベースとした一人あたりの購買単価の実額と前年同月比

## 1. 今月の外国人売上動向

	実額【実数(※)】	前年同月比【構成比(※)】
① 総売上高(新規対象の消耗品を含む)	約86億7千万円	218.3%
② 一般物品売上高(新規対象の消耗品を除く)	約76億2千万円	192.0%
③ 消耗品(化粧品、食料品等)構成比	約10億5千万円	12.1%(※)
④ 購買客数	約11万6千人(※)	252.2%
⑤ 一人あたりの購買単価	約75,000円	86.6%

## 2. 外国人観光客に人気のあった商品

第1位:ハイエンドブランド      第2位:婦人服飾雑貨      第3位:婦人服

第4位:化粧品      第5位:リビング・家庭用品

### 3. 免税手続きカウンターの来店国別順位

第1位： 中国本土 第2位： 台湾 第3位： 香港 第4位： タイ

第5位： 韓国 第6位： シンガポール 第7位： マレーシア

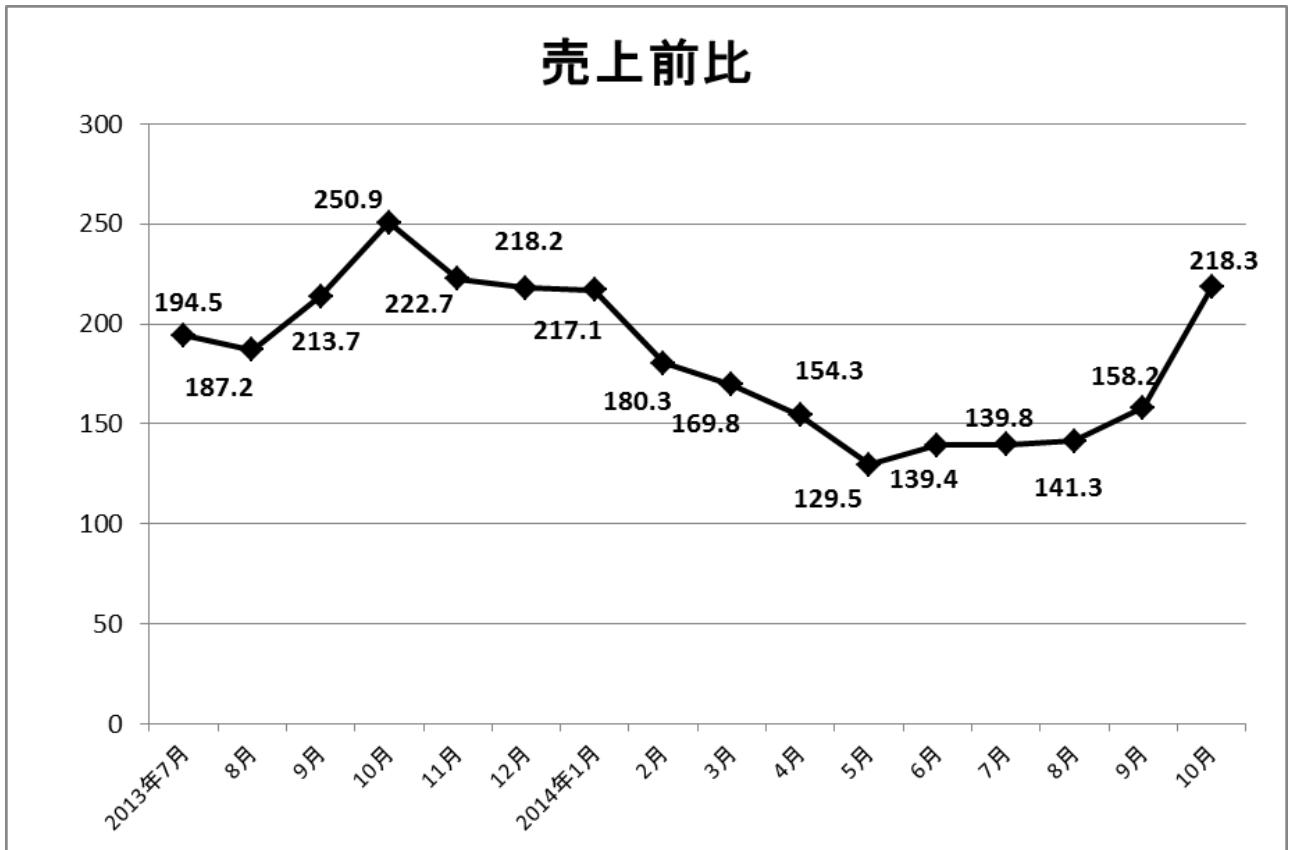
### 4. 今月の概況他

- ◆ 新制度がスタートした10月の商況は、総売上高の前年同月比が218.3%、前年データのある一般物品(既存品目)に限っても192%と、制度改正効果を背景に大きな伸びを示した。
- ◆ 10月1日から新規対象となった「消耗品(化粧品、食料品等)」の総額に占める割合は約12%であった。化粧品と食料品の割合はおおよそ9対1と対照的な動きで推移している。
- ◆ 国別の来店状況については、国慶節休暇期間にあたることもあって、中国人観光客の大幅増という報告が目立っている。

【お問合せ先】 日本百貨店協会(無断転載を禁ず)

Tel: 03-3272-1666

売上前年比 (%)



購買客数前年比 (%)

